



資源ごみ回収にご協力ください

段ボール



古新聞



空き缶 アルミ・スチール



ペットボトル



利用者様のため 地球のため 情熱ある実践

ハートフルふきあげでは、段ボール・古新聞・空き缶・ペットボトルの回収をしています。これらの資源を利用者様が成形し、リサイクル工場に移送することで、就労者様の工賃アップに加担しています。この活動は「限りある資源を有効に！」地球環境に負担をかけない工コ活動の一環でもあります。趣旨をご理解の上、なにとぞご協力お願いします。

とみはり・ふきあげ・ひよし・ちよだ・みやこ全事業所で受け入れています



9月に収穫したハートフルふきあげの初収穫のお米、ぜひ皆様にご賞味いただきたく、店頭販売を始めました。常設販売はとみはりの社のなんじやもんじやですが、秋のイベント会場でも販売しております。どうぞよろしくお願いいたします。

お米の販売始めました！



イベント会場にハートフルふきあげ出店大活躍 たいやき・あげもち・お米 出張販売



秋のこの季節、学校・公民館・公園などでさまざまなイベントが行われます。ハートフルふきあげは可能な限り、土日のイベントに出店しています。売上を工賃に反映するため、当法人の活動の啓発のため、力を注いでいます。見かけましたら、ぜひお立ち寄りください

ハートフルふきあげニュース

・協同 ハートフルふきあげ全事業所・協賛 ハートフルふきあげ保護者の会
ニュース VOL.43 2025.11.25



児童虐待防止推進月間



毎年11月は児童虐待防止推進月間です。子供たちを虐待から守ることの運動のシンボルがオレンジリボンです。21年前に栃木県小山市で起きた痛ましい事件がきっかけになり、二度と事件を繰り返さないように全国に広まりました。様々な場所でオレンジ色のライトアップが施されたりイベントが実施されたり様々な取り組みがされています。



児童虐待の定義

児童虐待防止に関する法律

○身体的虐待

殴る、蹴る、身体拘束

○性的虐待

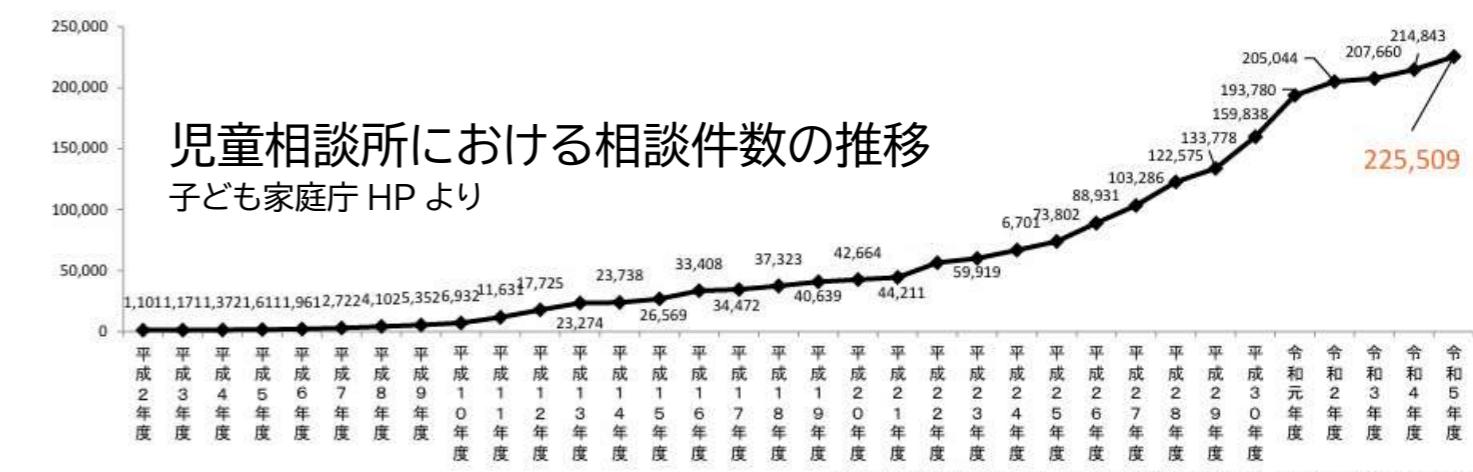
性的行為、被写体にする

○ネグレクト

不潔放置、治療させない

○心理的虐待

脅し、無視、差別



○上記のグラフから、近年の児童相談所における児童虐待相談対応件数は著しい増加傾向にあります。年々子どもの人口が減っているにもかかわらずこの状況からいえることは、単純に虐待が増えているということではなく、潜在的に虐待はあった。児童虐待防止意識が高まり、虐待と思われる事象に敏感になってきて通報が増えたのではないでしょうか。

○虐待の内容としては、心理的な虐待で言葉や態度で子どもが傷つき訴えることが多いようです。こうした社会状況であることを、さらに認識する必要があります。

虐待を未然に防ぐために

○一人で抱え込まないで、迷わず相談をしよう

○周囲の人には、親・介護者の孤立を防ぐよう手をさしのべよう

働くことに感謝

勤労感謝の日は祝日です。働くことあがたみを感じること、人生を重ねるとその重要性が増してきました

勤労=働くこと=仕事

話し合う、教えてもらう、工夫する、失敗する、悩む、苦しむ、成功する、緊張する、くじける、喜ぶ、仲間ができる、協同する、助け合う、技術が身につく、報酬がある、社会に貢献する…

働くことは人生そのものです。



とみはりの社・ふきあげ・ちよだ
就労の皆様の一部です

働く姿は
輝いている、そして美しい



11月23日
勤労感謝の日



スポーツ交流会参加

栃木市障がい者施設協議会(通称:栃障協)には栃木市の22の障がい者施設が加盟しています。年間様々な行事で交流を深めています。10月に栃木市運動公園体育館行われたスポーツ交流会の様子です。こうした交流も働く意欲につながっています。



とみはりの社・あおぞらの壁紙です。秋の深まりを感じます



栃木市から伊津井啓一会長に感謝状



【栃木】障害者福祉の推進に役立ててもらおうと、吹上町、伊津井啓一さん(66)がこのほど、市へ100万円を寄付した。写真。市役所を訪れた大川秀子市長は「障害の有無に関わらず、交流することで理解や支援が生まれる。支え合う社会づくりが重要」と語り、感謝状を贈った。伊津井さんは昨年も市へ100万円を寄付しており、「困っている人の力になりたい。障害者への手厚い支援をお願いしたい」と力を込めた。

障害者福祉にと
100万円寄付

市に伊津井さん

市役所を訪れた大川秀子

川市長は「障害の有無に関わらず、交流することで理解や支援が生まれる。支え合

り、感謝状を贈った。伊津井さんは昨年も市へ100万円を寄付しており、「困っている人の力にな

りたい。障害者への手厚い支援をお願いしたい」と

力を込めた。